

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	まもらんぼ母親クラブ		
事業名	困難を抱えた家庭を地域で支えるための地域づくり、居場所づくり事業		
助成事業区分	協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ：イオン・さくらんぼWAON 子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	東根市	事業費	889,016 円
		うち助成金額	889,016 円
事業実施期間	令和5年6月6日～令和6年2月29日まで		

事業目的・実施内容	(事業目的)
	<p>私たちは、全ての子どもにとっての最善の利益を得るために、世代間交流や児童の事故防止の活動、児童福祉に関する活動をしてきた。現代の貧困は、経済的にはもちろん、経験、つながりの貧困もあるように感じている。困難を抱えた家庭が孤立することなく安心して生活できる環境をつくりながら、親子が地域の人たち中でいろいろな体験をしたり地域の人と繋がることで、親は健やかに、子どもはたくましく育つ環境をつくっていく。子どもの育ちを考え、自己肯定感を育むことができるよう、プレイパークを設置する。</p>
	(実施内容)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談対応 居場所あうら開所時や公式アカウントにて随時対応 SSWCからの引継ぎも増えている</li> <li>・居場所の開所 週2～3回程度(夜の子ども食堂開催)</li> <li>・地域探検隊 10回(6/25、7/2、7/15、8/8、9/10、11/26、12/20、12/3、11/8、1/13)のべ160名参加</li> <li>・ピアサポート 10回(6/28、7/26、8/23、9/27、10/25、11/22、12/3、12/27、1/3、2/28)のべ45名参加</li> <li>・子ども食堂 17回(6/11、6/25、7/30、8/8、8/16、9/10、9/24、11/26、12/3、12/25、12/26、1/3、1/4、1/13、1/28、2/27、2/28)のべ458名参加</li> <li>・フードドライブ (11/12、2/4) フードパントリー(11/19、2/18)のべ61名</li> <li>・プレイパーク 18回(子ども食堂と同日)外ではない時も多かったが自由な遊びを展開した</li> <li>・おせっかいおばちゃん増殖プロジェクト ボランティアをするためのものではないが、地域の団体向けに子ども食堂に関する説明を行い、いろいろな協力へとつながった 5回(11/7、11/27、12/19、1/17、2/21) フードドライブの共同開催や子ども食堂開催へとつながる</li> <li>・自分の地域でも子ども食堂をやってみよう! 地域の子どもたちを地域で支えよう大けやきプロジェクトの開催 2回(7/17、12/14)のべ80名参加</li> </ul>



## 事業の成果

活動は、こども家庭課や福祉課、東根市社会福祉協議会等と繋がって行っていたが、6月末に教育委員会のSSWCと繋がったことで、貧困問題や不登校の問題を抱えた多くの方を受け入れるようになった。フードドライブで食品をお分けすることができていたことから、そのような方とのつながりもできた。その際いろいろなあつてSSWCやこども家庭課の担当とつながりが薄くなっても、居場所でのつながりは切れず、サポートを繋いでいくことができたという事例も数回あった。市のケース会議などにも参加をさせていただいたが、任意団体ならではの関わりをすることでその家庭の問題解決に協力できている。(ケース会議参加4家庭)公式アカウントの登録者数は85家庭程に増えた。以前から登録はしていたがなかなか参加できずにいた方も、子ども食堂やフードパントリーに参加して下さるようになり、活動を継続していくことの大切さを感じた。続けていくことでいろいろな方が関心を持ってくださり、地域団体でお話を依頼されることが多くなってきている。(5回)これからも繋がることで子どもたちを支えていきたいと言ってくださり、来年度の活動やネットワークを作ったの活動に繋がっていく流れを感じている。

## 今後の展望

3年後には”各小学校区に1つの子ども食堂”を実現したいと考えている。各地域のいろいろな団体との繋がりがまだなかったことから、広め方がわからなかったが、今年度少しずついろいろな地域の方と繋がり、活動への足掛かりもできてきたように思う。(2地区での子ども食堂への関心が深まっている)話し合いを深めながらすすめていきたい。地域団体とのつながりを深めるとともに、企業や個人の方ともしっかりとつながり、地域の人が子どものために出来ることを何か一つでもやる、という地域を作っていきたいと考えている。月1~2回の子ども食堂や毎週のフードパントリーなど、無理なくできるようになってきた。これからも「まちの子はみんなわが子」の合言葉を胸に、地域の幼児のためのサロンや中高生の居場所づくり、放課後学童クラブなど、問題を感じていることへの学びや関わり、活動も深めていきたい。



### 団体概要

団体名 ままらんぼ母親クラブ

代表者 細谷由紀

URL <http://miraikosodatenet-ymg.o.oo7.jp/>

(みらい子育てネット山形のHPからま  
まらんぼ母親クラブのインスタをご覧  
になれます)